



KYORIN UNIVERSITY

Faculty of Social Sciences



杏林大学入学センター
〒181-8612 東京都三鷹市下連雀5-4-1
TEL:0422-47-0077(直通)
MAIL:nyushi@ks.kyorin-u.ac.jp

人の数だけ、答えはある。
学んだ分だけ、視点は生まれる。



杏林大学
総合政策学部

Kyorin University
Faculty of Social Sciences

課題解決に向け 自ら行動できる。 視野が広がる、 基本+αの学び

大学を、学びのチャンスととらえる。
だから、学びたい分野を、いくつでも。

杏林大学総合政策学部では
はじめに7つの分野を幅広く学び、
自分の興味や方向性を見極めることを
基本としています。

その後、軸となる分野を定め専門性を高めながら、
他の分野をかけ合わせて学びます。
知識を広げ、深め、多角的な視野を持てるように。
さらに、社会課題を題材に、
実践的に学びを深めます。

目指すゴールは、解決に向け自ら行動できる人。
学生の好奇心に応えるカリキュラムで、
学びたい気持ちをサポートします。

総合政策学部の特徴

「総合的な教養」と「実践力」を養い、
将来の可能性を広げるカリキュラム

2つの学科

総合政策学科

現代社会を紐解き、国や地域の仕組みを学び、国内外で活躍できる力を身につける。

企業経営学科

人や組織を理解し、企業の仕組みを学び、新たなビジネスを実現する力を身につける。

INPUT

総合的教養

7つの分野を幅広く学んだ後、軸となる分野を決定。
専門性を高めながら、総合的な教養を身につけます。

総合政策学科

政治コース

- ▶ コア科目 … 政治心理学/政治コミュニケーション論/政策過程論など
- ▶ 応用科目 … 比較政治学/外交政策論A・B/国際政治経済学/アメリカ政治論など

経済コース

- ▶ コア科目 … マクロ経済学/ミクロ経済学/国際経済学A(貿易)・B(金融)など
- ▶ 応用科目 … 行動経済学/環境経済学/医療経済学/ヨーロッパ経済論など

法律コース

- ▶ コア科目 … 憲法I・II/民法I～IV/刑法I・IIなど
- ▶ 応用科目 … 行政法I・II/民事訴訟法/刑事訴訟法/租税法I・II/企業法総論など

国際関係コース

- ▶ コア科目 … 国際政治学A・B/国際政治経済学/比較政治学/国際協力論など
- ▶ 応用科目 … 開発経済学/アジア政治論/アメリカ政治論/ヨーロッパ政治論など

福祉政策コース

- ▶ コア科目 … 社会保障論/健康社会学/児童福祉論/障害者福祉論/老人福祉論など
- ▶ 応用科目 … ヒューマンエコロジー/公共経済学/カウンセリング論など

企業経営学科

経営コース

- ▶ コア科目 … 経営学総論/経営管理論/マーケティング総論など
- ▶ 応用科目 … 国際経営論/ベンチャー企業論/現代企業論/出店戦略など

会計コース

- ▶ コア科目 … 財務会計論/財務諸表論/監査論/基礎簿記I・IIなど
- ▶ 応用科目 … 財務諸表作成演習I・II/会計データ分析論/租税法I・IIなど

OUTPUT

実践力

身につけた知識を実社会に結びつけ、生きた学びを実践。
社会事象を多角的に捉え、考察・実行・改善する力を養います。

OPTION 1

GCP

Global
Career
Program

グローバル社会に通用する、思考力や多角的思考を英語で修得

OPTION 2

DDP

Data
Design
Program

データを活用し、社会課題の解決手段をデザインする力を修得

OPTION 3

CBL

Community
Based
Learning

地域活動を通じ、社会課題を解決する力を実践的に修得

学際演習

複数の分野の視点(学際的視点)から問題を解決していく演習

キャリア科目

一人ひとりが描くキャリアに直結する、学部独自のキャリア教育

ゼミナール

主体的に専門分野を学び、同じ関心を持つ仲間との研究活動を通じた少人数教育

INPUT × OUTPUT で
バランスよく学ぶ、多様な組み合わせ例

経営	×	経済	×	DDP	×	CBL
法律	×	福祉政策	×	学際演習	×	ゼミナール
国際関係	×	政治	×	GCP	×	CBL

深めた知識と広い視野を活かす。 社会を切り拓く力を高める学び

興味に合わせて選択できる3つのOPTIONと学際演習は、積み上げた知識をOUTPUTする機会です。リアルな社会課題をテーマに、いくつもの視点を持ち、答えを導く力を育みます。

OPTION 1

G C P

Global
Career
Program

グローバルな働き方の選択肢を増やす。 英語で学ぶプログラム

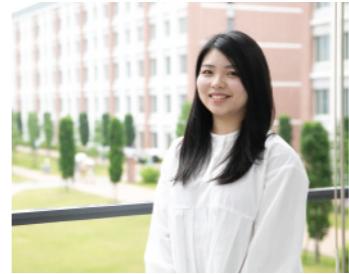
英語を学ぶのではなく「英語で学び、考え、表現し、伝える力」を修得します。まず社会科学の専門用語や表現を学ぶブリッジ科目を履修後、政治、経済、法律、国際関係、福祉、経営、会計の専門科目を英語で学び、その知識や技術をビジネスで活かせるレベルまで磨きます。

1 専門用語や表現力、Discussion & Writingを強化

英語の専門用語や表現は、コミュニケーション英語とは違い、個々のビジョンに合わせた学習が必要です。徹底した英語漬けの時間を過ごしながら、目標達成をサポートします。

2 2年次必修の留学は英語を学ぶ場ではなく実践する場

英語で十分コミュニケーションできる状態で留学することで、現地の社会科学に目を向けることができ、充実の留学体験を実現。多様な人種、考えに触れる国際ボランティアも有意義な経験です。



3年 中山 采音さん
(静岡県 加藤学園高等学校出身)

ネイティブの先生とのコミュニケーションが楽しく、英語力の向上を実感しています。将来は地元の静岡で地域に貢献したいです。

学際演習 × 国際協力

統計データや文献から国際的な課題を解決

現在世界には貧困、飢餓、ジェンダー、教育、環境、経済成長、人権など多様な課題があります。それらの問題に対処するため、2015年の国連サミットでは、17の目標と169のターゲットを掲げる持続可能な開発目標(SDGs)が採択されました。2030年の達成に向けて、課題を解決するためには、政府や国際機関のみならず企業、市民社会、メディア、教育機関などのさまざまな組織の積極的な関与が必要です。学際演習では、課題を明らかにするために仮説を立て、文献やインタビューなどから論理的に分析し、最終的に課題解決策の提案を目指します。

OPTION 2

D D P

Data
Design
Program

将来の可能性を広げる。 新しいビジネスを体感するプログラム

昨今、注目されているデザイナー。それはビジネスや社会課題に答えを導き出すために、必要となるデータの持つ意味を創り出す「データのデザイナー」です。新しいビジネスのヒントを見つけ出すために、社会の動きや変化を捉え、データから課題解決の知識へと変換する力を養います。

1 スタートアップやベンチャーなど、新しいビジネスを知る

これからの中でも求められるビジネスの立ち位置や運用方法を学びます。また、AIやICT、プログラミングといったビジネスの先端分野で求められるスキルも修得します。

2 データをフラットな目で分析。説得力あるアウトプットを導く

データは、チームのメンバーにフラットな視点を与えてくれます。データの力で、誰もが納得できるアウトプットを導き出すことは、チームを一つにまとめるのに役立ちます。



4年 阿部 翔さん
(新潟県 新潟商業高等学校出身)

高校の時に経営に興味を持つようになりました。大学では、マーケティングや簿記の授業を学び、データを扱うことの大切さを学びました。

学際演習 × AI

急速な変化の最中にある社会を読み解く

「フィンテック(金融)」「ヘルステック(健康)」「HRテック(人材管理)」「エドテック(教育)」など、さまざまな分野で利用される最新テクノロジーの理解を深めます。例えば、フィンテックの分野で注目されているNFT「非代替性トークン」や仮想通貨などの登場で新しい経済圏の誕生が見込まれますが、安定した経済活動のためには法整備が不可欠であり、まだ課題があります。考察には、背景となる経済、法律、政治、経営などの分野を深く理解する必要があります。新しいテクノロジーがもたらすメリット・デメリットを理解し、ビジネスチャンスに結び付ける知恵を身につけます。

OPTION 3

C B L

Community
Based
Learning

将来への大きな自信。 地域の課題から実践で学ぶプログラム

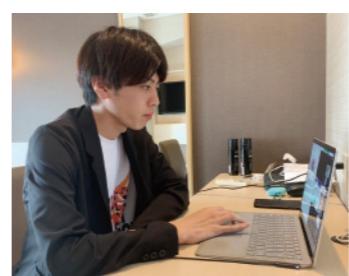
学びの舞台は東京を離れた地域にあります。活動場所は宮城県石巻市と東松島市、新潟県南魚沼市と三条市、長野県塩尻市(予定)などです。約1カ月にわたりシェアハウスなどに滞在し、企業やNPOといった受け入れ先で、実践的な学びを体験します。さまざまな課題を発見し、解決に向けて学生自ら取り組みます。

1 モチベーションの高い社会人と協働で刺激を受ける

課題を解決するために、まず多くの方向へのインタビューを通じて地域の現状を把握していきます。そして、地域を活性化するために活躍する社会人と学生と一緒に活動します。

2 アイデアが形に。可能性を広げる、アクティブな学び

CBLの活動では提案の機会も多く、実際に自分のアイデアが形になるチャンスもあります。自分の意見が求められるとやりがいを感じ、将来への大きな自信になります。



4年 林 蒼也さん
(東京都 共栄学園高等学校出身)

地域理解を深め自ら課題を見出し、その解決策が採用された時の達成感は忘れられません。誰かのためにがんばる人になりたいです。

学際演習 × NPO

多角的な視点からNPOを学ぶ

現代の社会問題を解決するには、政府や民間企業、国際機関などの組織・団体が協力する必要があります。中でもNPO(Nonprofit Organization)と呼ばれる非営利団体の活動が欠かせません。この授業では、NPOが成立した歴史的背景やその社会的役割を学びます。前提として、公共性という考え方を学ぶ必要があります。公共性とは、多くの市民や社会集団の共通利益や国家全体の利益を指すため、経済学・社会学・政治学・法学など広い分野の視点を持つ必要があります。またNPOの活動や組織運営といった実務や、NPOと政府・民間企業との関係性を理解するためには経営学の視点も必要です。

大学生生活をイロドル・ゼミナー

ゼミナールと呼ばれる演習授業は、学びをより深めるための場です。総合政策学部では、個性豊かなゼミを用意しています。少人数のクラスで、興味を持った分野をとことん学べます。

Kitada Seminar

▶北田ゼミ

「みんなで楽しみながら」がモットー

北田ゼミでは、個人や家族に関する法律問題(家族法)を学んでいます。学生の興味に応じて、民法の財産法や憲法、刑法、社会保障などの関連分野も扱います。将来の職業を考えるきっかけにと、資格試験の勉強にも力を入れています。これは法律の専門知識を深めることにも役立っており、例えば宅建士の勉強は、民法、特に民法総論の深い理解につながっています。この他、話題になった事件の判決文を読みながら、皆で楽しく議論をしています。



Hasebe Seminar

▶長谷部ゼミ

学ぶときは学ぶ、楽しむときは楽しむ

主に産業社会学の観点から、企業内外の社会現象について研究する長谷部ゼミ。例えば、流行から現代人の思考や社会問題を読み解くといったことがテーマです。企業の事例観察に加え、その背後にある社会構造に目を向け掘り下げて学びます。2年生は文献講読を中心に、3~4年生は卒業研究を意識した研究報告を中心に学びます。メンバーは比較的「一匹狼」風の学生が多いですが、それでも互いに親交を深めながら、和やかに取り組んでいます。



Okamura Seminar

▶岡村ゼミ

「福祉問題」はこれからますます重要に

ゼミ生同士議論しながら、国内外の福祉関連の諸問題について考えています。福祉に関して自分なりの哲学を持ち行動できること、それを他者に適切に説明できるようになることを目標に、ボランティア活動も企画・実行しています。また、福祉を含めたさまざまな分野でその効果が報告されている、「マインドフルネス」も研究しています。これはメンタルトレーニングの一種で、集中力や気づき力、セルフケアの向上に役立つといわれています。



Kasuya Seminar

▶糟谷ゼミ

机上(書籍)から広がる、ビジネスの世界

ビジネスを研究する糟谷ゼミ。毎年、ビジネスパーソンに人気のビジネス書を輪読しています。机上の空論という言葉がありますが、書籍は自分が本当に体験できる以上の知識や世界観を示してくれます。ただ知識を得るだけではなく、ビジネスパーソンが何に関心があり何を考えているのかを知り、その思考を疑似体験しながら、自分の行動をどう変えていくかを考えます。実際の企業活動を知るために、課外活動も多く取り入れています。



「なりたい自分」に向けて、1年次から必修・キャリア教育

総合政策学部では、キャリア教育を必修科目としています。

就職が目的ではなく、10年、20年先の未来に目を向けて、

長いスパンでの人生設計を行い「なりたい自分」を叶える道を探ります。

ライフ・プランニング

1年次

将来どのような働き方を選ぶか、どんな生き方をしたいかを大切に、具体的で現実的な人生をプランニングします。就職のことだけでなく、望む人生に必要な資金計画についても、結婚や住宅購入といったライフイベントと絡め、税金や保険の知識も合わせて身につけます。

※この講義は、金融経済教育を推進する研究会編「金融リテラシー教育 全国10大学の実践事例集」において先進的な取り組みとして紹介されました。

キャリア開発論

2年次

就職活動に向けて、スピーチスキルやエントリーシートの書き方など、自分を表現するための具体的なスキルを学びます。さらに自己分析をした上で、苦手を克服するためのさまざまな講座も用意しています。

キャリア開発演習

3年次

企業選びや選考対策など、目前に迫った就職活動に直結するスキルを修得します。6月と12月の2回、3年生全員が参加する「就活トライアル」も実施。本番ながらの環境で、面接やグループディスカッションなど、就職活動をリアルに体験できる学部独自のプログラムで本番に備えます。

就職活動

4年次

希望の企業からの内定獲得に向け、これまで培ったスキルを活かし自分を企業にアピール。自信を持って就職活動できるように、キャリアサポートセンターとゼミナール教員が就職活動をバックアップします。

主な就職先

過去3年間の実績 ※2021年3月卒

教育・公務：警視庁※、墨田区役所、世田谷区役所、東京消防庁、防衛省、法務省
金融・保険：城南信用金庫、常陽銀行、西武信用金庫※、多摩信用金庫※、筑波銀行※、東京信用金庫※、水戸証券、山梨中央銀行、住友生命保険※、日本放送協会共済会
商社：トヨタ＆F埼玉※、横河ソリューションサービス※
小売：ツツミ※、トヨタモビリティ東京※、ニトリ
製造：セガサミーホールディングス、東芝テック、ニッセイリカ※

選べる講座

- ▶スピーチスキル
- ▶自己アピールの書き方
- ▶企業研究のやり方
- ▶働くことの意味とは など

就活トライアルイベント

企業の採用担当者ご協力のもと選考プロセスを疑似体験します。自分の強みや課題を把握し、2回の体験で成長を実感します。



1 エントリーシート提出

仮想情報を参考に、希望の企業1社をピックアップ

2 模擬面接を体験

ビデオに収録し、後日面接官の評価コメントと共に映像を確認し対策を立てる。

3 グループディスカッション

進行・タイムキーパー・記録・発表など役割を分担しながら議論。担当教員からフィードバックを受け活動に活かす。

建設・不動産：竹中道路、スリーポンドユニコム※、積水ハウス※、木下不動産※、東急コミュニケーションズ、みずほ不動産販売、明和地所
情報・通信：エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ、NTTデータ・フィナンシャルコア※、大塚商会※、かんぽシステムソリューションズ※、白川プロ、ソフトバンク、サイバーコム※、パーソルプロセス&テクノロジー※、ヤフー
サービス：エイチ・アイ・エス、京王観光※、SOMPOケア※、トランスクスモス、日本マクドナルド※、マイナビ
運輸：小田急電鉄※、JR東日本ステーションサービス※、東京地下鉄、日本郵便、東日本旅客鉄道※、メイワスカイサポート※